

1. 研究活動

少子化社会における保育環境のあり方に関する総合的研究	2010. 3. 31	厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業報告書（平成 21 年度）	保育所における最低基準（物的・人的）の増減が子どもと保育者にどのような影響を及ぼすかを、諸外国の文献や全国の保育所を対象としたアンケート調査の結果を分析し、保育環境の在り方を考究した。（共同研究 民秋言他）
児童福祉施設最低基準の果たした役割 —保育所における最低基準を中心として—	2010. 3. 31	名古屋芸術大学紀要（第 31 巻）	「児童福祉施設最低基準」について、その制定の意義と変遷を整理し、近時進められている「最低基準」の見直しが今後の保育の質の確保・向上にどのような意味をもたらすのかを考察した。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

3. 学会等および社会における主な活動

保育学会	2009. 4. 1～2010. 3. 31	2009. 5. 保育学会（会場：千葉大学）にてポスター発表。（「少子化社会における保育環境のあり方に関する総合的研究」のうち、「保育室が今より狭くなった場合（1）子どもの行動に生じる変化」について）
高浜市保育所・幼稚園保育サービス評価委員会	2009. 4. 1～2010. 3. 31	高浜市より評価委員の委嘱を受け、高浜市内の保育所及び幼稚園における保育・幼児教育の実態を訪問調査し、保育サービスの内容・方法について評価・公表を行った。
尾張中部福祉圏域障害者自立支援協議会	2009. 4. 1～2010. 3. 31	北名古屋市・清須市を中心とした、障害者自立支援法に基づく協議会で、委員（会長）として、運営会議、講演会、交流会等を開催し、地域における障害者福祉、支援にかかわった。